



2018年10月号



最近の県内経済は、緩やかに回復している。

<p>個人消費</p>	<p>個人消費は、足元やや低下。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8月の百貨店・スーパー販売額(速報ベース、店舗調整後)は前年同月比1.1%減と2カ月連続のマイナスとなった。百貨店が同4.3%減、スーパーが同0.4%減となった。 ・8月の各種小売業態販売額は、コンビニエンスストア(全店ベース)が前年同月比3.4%増となった。その他の小売業態(全店ベース、増加率)は、ドラッグストアが同8.2%増、家電大型専門店が同0.4%増、ホームセンターが同0.2%減となった。 ・8月の自動車販売台数は登録車、届出車(軽自動車)合計で前年同月比で1台減の3,750台と、ほぼ横ばいながら8カ月連続のマイナスとなった。登録車が同3.6%減と6カ月連続のマイナス、届出車は同4.9%増と2カ月連続のプラスとなった。
<p>住宅投資</p>	<p>住宅投資は、足元増加。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8月の新設住宅着工戸数は、前年同月比7.7%増と再びプラスとなった。持家が同8.1%増、貸家が同22.4%増、分譲住宅が同51.4%減となった。
<p>公共投資</p>	<p>公共投資は、足元増加。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8月の公共工事請負額は、全体で前年同月比2.9%増の167億9,100万円となり、2カ月連続のプラスとなった。国(含む独立行政法人等)が同36.5%減、県が同8.2%増、市町村が同20.0%増となった。
<p>一次産業</p>	<p>〔農業〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農林水産省東北農政局の調査によると、青森県の2018年水稻の作柄(9月15日現在)は、作況指数が南部・下北地帯は「103」、津軽地帯は「101」、青森地帯は「100」、県全体では「101」と見込まれている。 ・2017年県産リンゴ販売は、8月の県外出荷量が前年同月比40.3%減となり、消費地市場価格が同39.6%上昇したものの、県外市場販売額は同18.3%減となった。 <p>〔漁業〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8月の八戸港水揚げは、数量が前年同月比0.3%減、金額が同47.4%減となった。
<p>生産活動</p>	<p>生産活動は、足元低下。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7月の鉱工業生産指数(季節調整値)は、前月比2.9%低下の108.3と再び低下した。電気機械、電子部品・デバイス、業務用機械などが低下した。 ・原指数では、電気機械、パルプ・紙などが低下したものの、鉄鋼、電子部品・デバイス、業務用機械などは上昇し、前年同月比0.2%上昇の112.9と再び前年同月を上回った。
<p>設備投資</p>	<p>設備投資は、足元増加。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8月の建築物着工床面積(民間非居住用)は、前年同月比33.2%増の5万9,821㎡と、3カ月連続で前年同月を上回った。
<p>雇用動向</p>	<p>雇用動向は、改善している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8月の有効求人倍率は1.28倍と前月比横ばいとなった。1963年の集計開始以来6番目の高水準が引き続き継続した。

一次産業

米

2018年産米、作況指数は「101」

農林水産省東北農政局の調査によると、青森県の2018年産水稻の県平均作柄(9月15日現在)は、10a当たりの予想収量が598kg、作況指数は「101」と見込まれており、予想収量は東北平均を上回り、作況指数は東北平均と同水準となっている。平年と比べると、穂数が「やや少ない」、1穂当たりのもみ数は「多い」、全もみ数は「多い」、登熟は「やや不良」と見込まれている。

作柄表示地帯別にみると、登熟は青森地帯、津軽地帯が「平年並み」、南部・下北地帯が「やや不良」と見込まれている。10a当たりの予想収量と作況指数をみると、青森地帯は572kgの「100」、津軽地帯が616kgの「101」、南部・下北地帯が568kgの「103」と見込まれている。

2018年産水稻の作柄概況(9月15日現在)

作柄表示地帯	10a当たり(kg)		作況指数	穂数の多少	1穂当たりもみ数の多少	全もみ数の多少	登熟の良否
	予想収量	平年収量					
青森県平均	598	573	101	やや少ない	多い	やや多い	やや不良
青森地帯	572	556	100	少ない	多い	平年並み	平年並み
津軽地帯	616	593	101	やや少ない	多い	やや多い	平年並み
南部・下北地帯	568	534	103	やや少ない	多い	多い	やや不良
東北平均	567	546	101	やや少ない	やや多い	平年並み	平年並み

資料出所:東北農政局

りんご

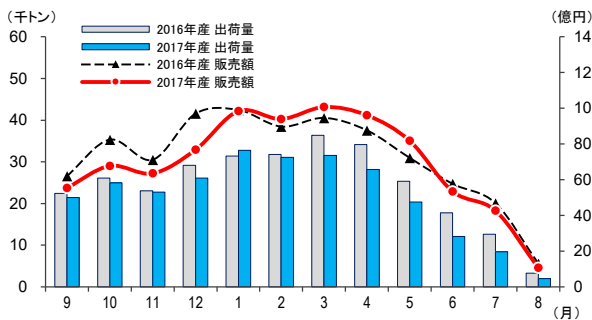
2017年産累計、県外市場販売額、前年比3.6%減

2017年県産りんご販売、8月の県外出荷量は前年同月比40.3%減の1,991トンとなった。これは平年の8月出荷量を32.8%下回る水準である。消費地市場価格は全種平均で、前年同月比39.6%上昇、平年比較で20.6%上昇の546円/kgとなった。この結果、県外市場販売額は前年同月比18.3%減、平年比較では21.3%減の10億6,700万円となった。

2017年産県産りんごの消費地市場価格は、小玉傾向の中、着色が良好で糖度も高く、食味が評価されたことから、昨年8月から12月までは高値だった前年より低下したものの、平年並みに推移した。年明け以降は、果実全体の入荷量が少なかったことから高値傾向で推移した。この結果、2017年産累計では、消費地市場価格は、全種平均で前年比9.5%上昇の335円/kg、県外出荷量が同10.8%減の26万2,705トン、県外市場販売額が同3.6%減の844億3百万円となった。

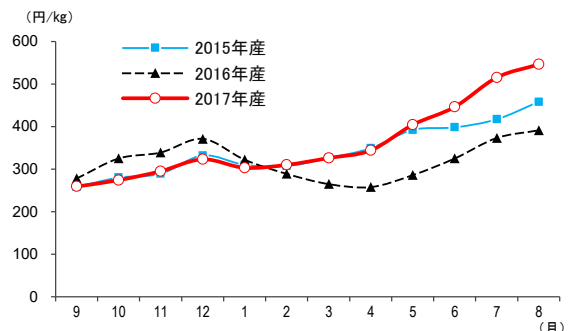
(注)平年とは、月毎の過去5年間の中庸3カ年平均値である。

●りんご販売 県外市場販売動向



資料出所:県りんご果樹課 (注)出荷量:生食用(県外市場、輸出、小口他) 販売額:小口、加工向けを除く販売額

●消費地市場価格の推移(全種平均)



資料出所:県りんご果樹課

一次産業

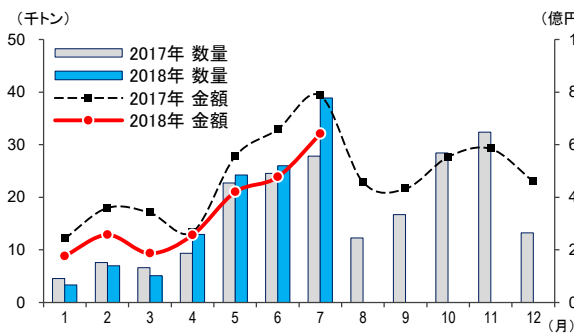
海面漁業

漁獲数量は増加したものの、金額は前年を下回る

7月の本県海面漁業は、漁獲数量が前年同月比39.9%増の3万8,882トン、漁獲金額は同18.6%減の64億20万円となった。前年同月に比べ、マイワシ、サバ、アカイカ（近海）等の漁獲数量が増加したものの、ホタテガイの単価が低下したことなどが影響した。

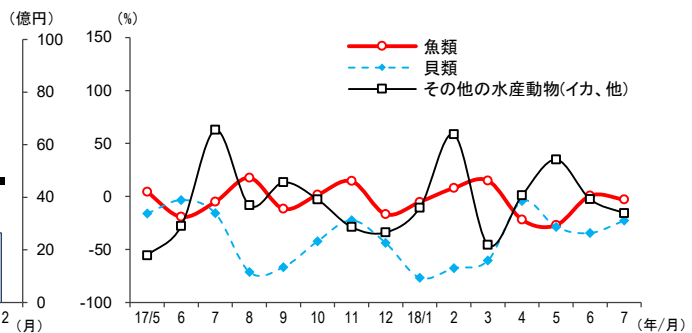
魚種別にみると、「魚類」は、マイワシ、サバが豊漁だったものの、単価の高いマグロの水揚げが大幅に減少し、数量が前年同月比174.6%増の1万4,868トン、金額は同2.9%減の8億6,120万円となった。「貝類」は、ホタテガイの数量が増加したものの価格が伸び悩み、数量が同11.5%増の1万9,215トン、金額は同22.6%減の33億9,829万円となった。「その他の水産動物」は、スルメイカの落ち込みが響き、数量が同3.6%減の4,653トン、金額は同15.8%減の20億8,129万円となった。

● 海面漁業 漁獲数量と金額



資料出所：青森県農林水産部

● 魚種別漁獲金額(前年同月比増加率)



資料出所：青森県農林水産部

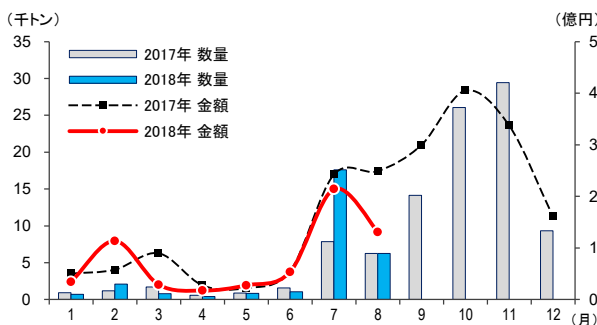
八戸港水揚げ

数量・金額とも、8月としては、過去10年で最低

8月の八戸港水揚げは、時期的に中心魚種となる単価の高いイカが不漁であったことから、数量が前年同月比0.3%減の6,250トン、金額は同47.4%減の13億1,088万円となり、8月としては、数量・金額とも過去10年で最低になった。

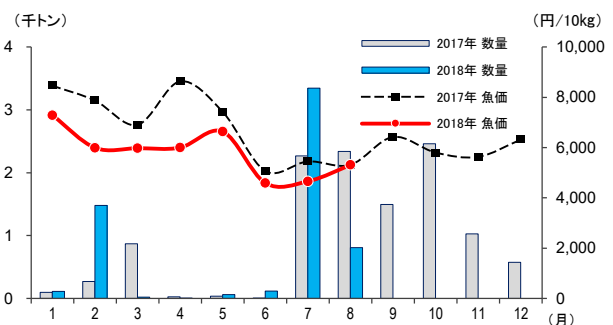
イカ釣り漁は、数量が同65.4%減の809トン、金額は同65.4%減の4億2,968万円となった。大型まき網漁は、イワシ、サバが前年数量を上回り、数量が同47.6%増の4,991トンとなったものの、スルメイカの不振が響き、金額は同37.0%減の6億3,102万円となった。機船底引き網漁は、数量が前年同月比47.6%減の151トン、金額は同24.1%増の1億2,427万円となった。

● 八戸港水揚げ高



資料出所：八戸市水産事務所

● イカの水揚げ数量と魚価



資料出所：八戸市水産事務所

二次産業

鉱工業生産

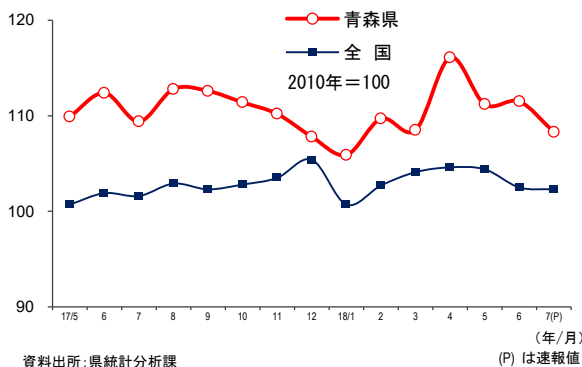
再び低下、電気機械などが低下

7月の鉱工業生産指数(季節調整済速報値、2010年=100)は前月比2.9%低下の108.3となり、再び低下した。

主要6業種をみると、パルプ・紙が前月比3.4%、食料品が同2.7%上昇したものの、電気機械が同24.1%、電子部品・デバイスと業務用機械が同3.3%、鉄鋼が同1.0%それぞれ低下した。

原指数で前年同月と比較すると、電気機械、パルプ・紙は低下したものの、大幅に上昇した鉄鋼をはじめ、電子部品・デバイス、業務用機械、食料品が上昇し、前年同月比0.2%上昇の112.9と再び前年同月を上回った。

● 鉱工業生産指数



● 業種別生産指数 (2018年7月)

業種 ()内は一万分比ウエート	季節調整済指数		原指数	
	2010年 =100	前月比 (%)	2010年 =100	前年同 月比 (%)
鉱工業 (10,000.0)	108.3	△ 2.9	112.9	0.2
食料品 (2,410.0)	103.4	2.7	101.7	0.2
鉄鋼 (1,200.9)	113.6	△ 1.0	110.8	34.8
電子部品・デバイス (1,048.2)	145.1	△ 3.3	163.3	8.6
業務用機械 (1,005.1)	116.1	△ 3.3	127.2	6.3
パルプ・紙 (722.3)	87.8	3.4	94.2	△ 5.3
電気機械 (429.2)	87.4	△ 24.1	94.3	△ 12.0

資料出所: 県統計分析課

設備投資

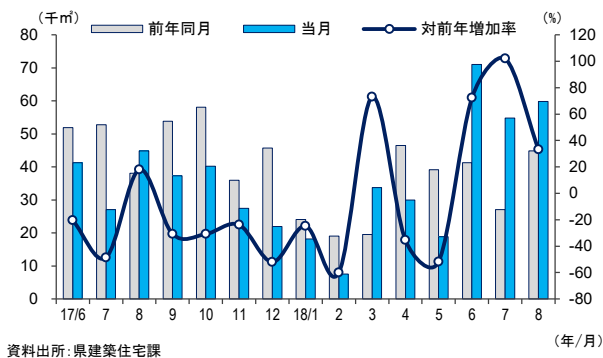
建築物着工床面積 (民間非居住用)、3カ月連続プラス

8月の建築物着工床面積(民間非居住用)は、前年同月比33.2%増の5万9,821㎡と大幅に増加し、3カ月連続で前年同月を上回った。

用途別着工床面積をみると、教育、学習支援業用が前年同月比159.0%増の12,171㎡、卸・小売業用が同153.4%増の1万3,410㎡、農林水産業用が同49.7%増の1万2,657㎡、医療、福祉用が同21.3%増の1万2,694㎡などとなった。

一方、運輸・通信業用が同95.9%減の129㎡、他に分類されない建築物他が同65.6%減の1,608㎡、製造業、鉱業、建設業用が同14.0%減の2,710㎡、その他のサービス業用が同10.9%減の4,442㎡と減少した。

● 建築物着工床面積(民間非居住用)



● 用途別着工床面積(民間非居住用)

用途別	2018年8月 (㎡)	2017年8月 (㎡)	前年同月比 (%)
農林水産業用	12,657	8,456	49.7
製造業、鉱業、建設業用	2,710	3,151	△ 14.0
卸・小売業用	13,410	5,291	153.4
運輸・通信業用	129	3,184	△ 95.9
教育、学習支援業用	12,171	4,700	159.0
医療、福祉用	12,694	10,461	21.3
その他のサービス業用	4,442	4,986	△ 10.9
他に分類されない建築物他	1,608	4,674	△ 65.6
合計	59,821	44,903	33.2

資料出所: 県建築住宅課

二次産業

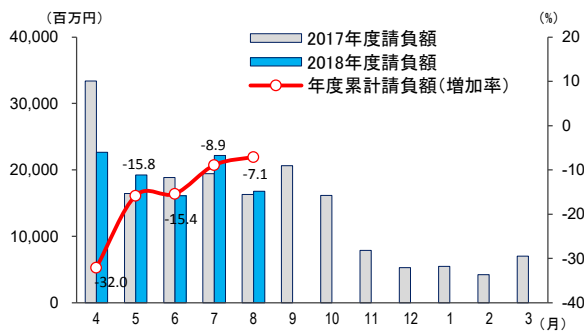
公共工事

県、市町村が増加、2カ月連続のプラス

8月の東日本建設業保証(株)の保証取扱いによる公共工事請負額は、前年同月比2.9%増の167億9,100万円となり、2カ月連続のプラスとなった。

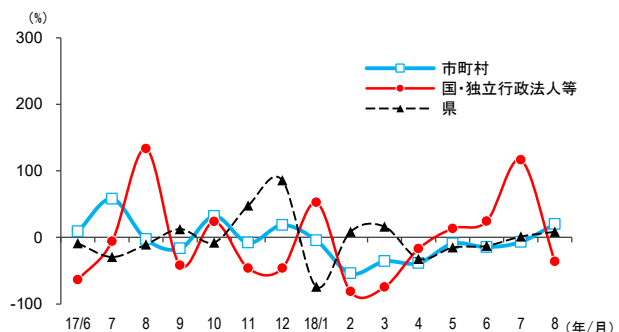
発注主体別の請負額は、国(含む独立行政法人等)は、農林水産省、国土交通省などが減少し、同36.5%減の23億9,400万円となった。県は県土整備部が減少したものの農林水産部が増加し、同8.2%増の50億6,600万円となった。市町村は、弘前市や十和田市などで減少したものの、鶴田町や六ヶ所村などで増加し、同20.0%増の61億2,000万円となった。

● 公共工事請負額



資料出所: 東日本建設業保証(株)

● 発注主体別・月別請負額の推移(前年同月比増加率)



資料出所: 東日本建設業保証(株)

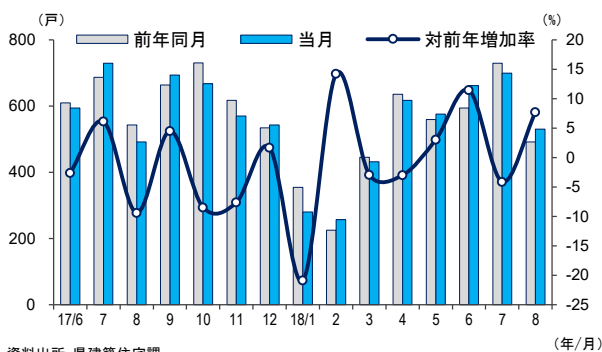
住宅着工

新設住宅着工戸数、再びプラスへ

8月の県内新設住宅着工戸数は、前年同月比7.7%増の530戸となり、再びプラスとなった。利用関係別では、持家が同8.1%増、貸家が同22.4%増、分譲住宅が同51.4%減となった。

地域別にみると、全体では青森市や八戸市などで減少したものの、弘前市やつがる市などで増加した。持家は、平川市や野辺地町などで減少したものの、おいらせ町やつがる市などで増加した。貸家は、八戸市や六戸町などで減少したものの、弘前市やつがる市などで増加した。分譲住宅は、青森市や三沢市などで減少した。

● 新設住宅着工戸数



資料出所: 県建築住宅課

● 利用関係別戸数

利用関係別戸数

(単位: 戸, %)

	2018年 8月	2017年 8月	前年 同月比
持家	347	321	8.1
貸家	164	134	22.4
給与住宅	1	0	全増
分譲住宅	18	37	△ 51.4
総戸数	530	492	7.7

資料出所: 県建築住宅課

三次産業

百貨店・スーパー販売

主力の飲食料品前年維持も、全体では2カ月連続前年割れ

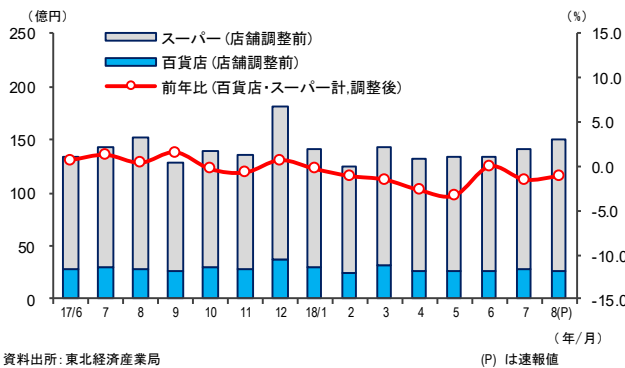
8月の県内百貨店・スーパー販売額(速報ベース、既存店)は、祭り期間中の肌寒さなどから関連消費が伸び悩み、前年同期比1.1%減と2カ月連続でマイナスとなった。

業態別では、百貨店が同4.3%減、スーパーが同0.4%減と、両業態とも水面下の動きが続いた。

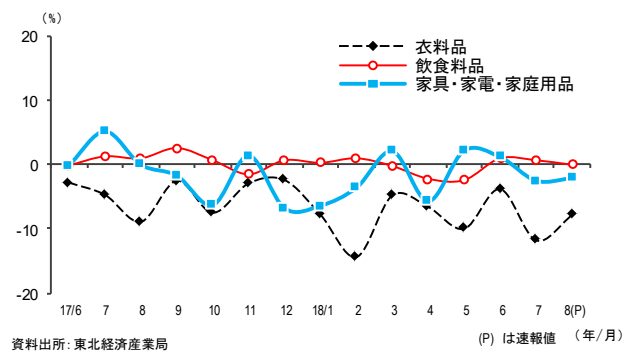
品目別では、主力の飲食料品は、お盆商戦の盛り上がりには欠けたものの、帰省Uターン時期の分散化傾向により、月間では前年同水準に落ち着いた。

衣料品は、前半の肌寒さから観光客の羽織りものの需要が活発であったが、夏物セールは盛り上がりを欠いたうえ秋物衣料の動きが鈍く、前年割れが継続している。また、家具・家電・家庭用品は、ボリュームの大きい家庭用品が不冴えな動きとなり、前年割れとなっている。

百貨店・スーパー販売動向



品目別売上高(既存店、増加率)



各種小売業態販売額

全業態で販売額上向き

8月の各種小売業態販売額は、全業態で販売額上向きの動きが広がった。

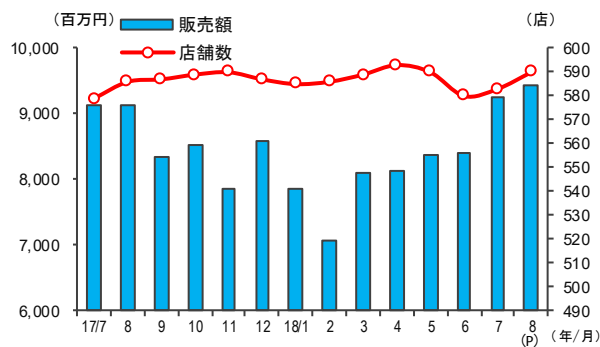
コンビニエンスストア販売額(全店ベース)は、前年同月比3.4%増の94億4,800万円、店舗数は前月比7店増の590店となった。

その他の小売業態販売動向(全店ベース、増加率)では、家電大型専門店が、エアコン・扇風機の売れ行きが好調なことから、前年同月比0.4%増と再びプラスに転じた。ホームセンターは同0.2%減と5カ月連続で水面下の動きが続いているものの、下げ幅は縮小した。

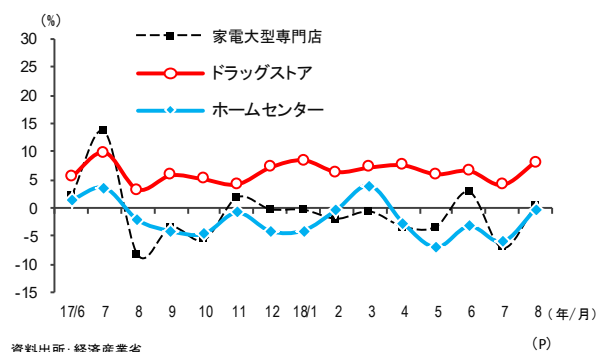
一方、好調が続くドラッグストアは食料品需要を中心に他業態からの取込みが奏功し、同8.2%増となり増加基調に変わりはない。

(注) 本項はすべて速報値である。

コンビニエンスストアの販売動向と店舗数



その他の小売業態販売動向(全店ベース、増加率)



三次産業

自動車販売

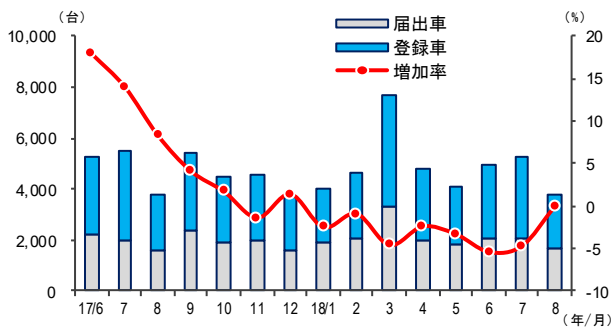
乗用車販売台数、8カ月ぶりプラス

8月の自動車販売台数は、登録車が前年同月比3.6%減と6カ月連続の前年割れ、一方届出車(軽自動車)は同4.9%増と2カ月連続でプラスとなった。合計では、前年同月比で1台減と、ほぼ横ばいながら8カ月連続のマイナスとなった。

内訳別にみると、登録車は、普通乗用車が同2.9%増と5カ月ぶりにプラス、主力の小型乗用車は同4.4%減と3カ月連続のマイナスとなった。一方貨物車は同3.1%減と5カ月ぶりにマイナスに転じた。この結果、登録車全体では同3.6%減の2,106台と6カ月連続でマイナスとなった。届出車は、貨物車が同9.4%増と6カ月ぶりのプラス、主力の乗用車が同3.2%増と2カ月連続でプラスとなり、届出車全体では同4.9%増の1,644台と2カ月連続でプラスを維持した。

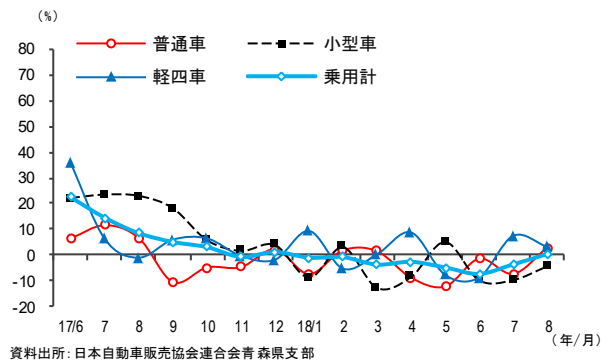
なお、乗用車の登録・届出車合計販売台数は同0.4%増の2,931台と、8カ月ぶりにプラスとなった。

自動車販売動向



資料出所：日本自動車販売協会連合会青森県支部

乗用車販売動向(増加率)



資料出所：日本自動車販売協会連合会青森県支部

観光動向

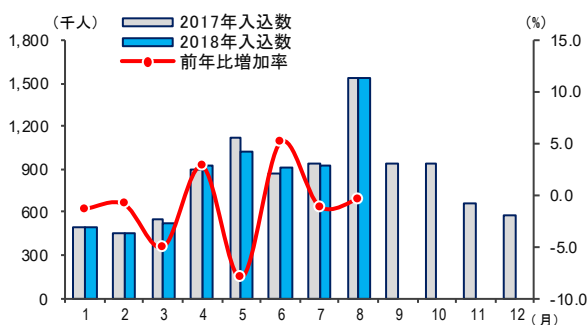
宿泊者数3カ月連続で増加

観光シーズンピークとなる8月の県内観光動向は、観光施設入込数が前年比微減となったものの、宿泊者数は3カ月連続でプラスとなった。

県内観光施設34カ所の入込数は合計で、前年同月比0.3%減の153万7,669人と2カ月連続で前年割れとなった。施設別では、アスパム、弘前市立観光館、八食センターなど比較的集客ボリュームの大きい施設がプラスとなった一方で、青森県立美術館、むつ下北観光物産館、太宰治記念館「斜陽館」などでは落ち込んだ。

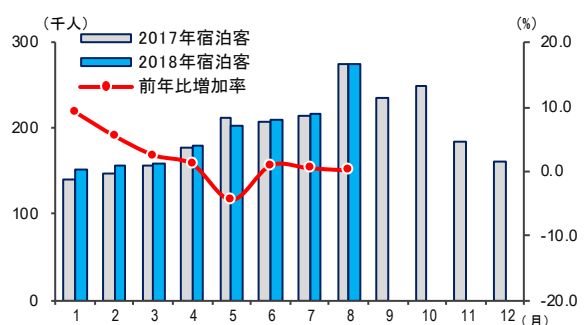
また、県内79施設の宿泊者数は、前年同月比0.1%増の27万4,365人と、3カ月連続でプラスを記録した。地域別では、ボリュームの大きい弘前市内(17施設)が同2.0%減の6万2,396人、西北地域(10施設)が同3.1%減の3万2,364人と、前年割れとなった。他地域は、八戸市内(18施設)が横ばいの他はいずれの地域でもプラスを記録した。特に下北地域(むつ市内含む13施設)と上北地域(9施設)での増加率が2%台と目立っている。

県内34施設入込数



資料出所：県観光国際戦略局観光企画課

県内79施設宿泊者数



資料出所：県観光国際戦略局観光企画課

物価・雇用・金融

消費者物価指数

前月比 0.5%上昇、食料、教養娯楽などで上昇

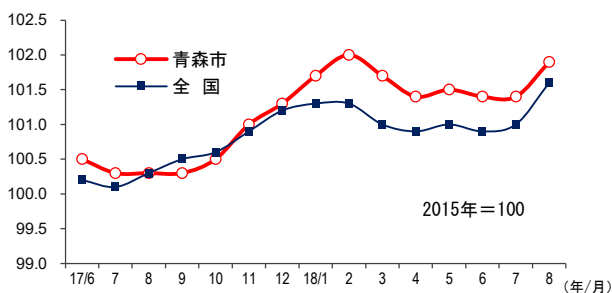
8月の青森市の消費者物価指数(2015年=100)は、前月比 0.5%上昇、前年同月比 1.6%上昇の 101.9 となった。

主要費目別に前月と比べると、「食料」が生鮮魚介、生鮮野菜などの上昇により 1.2%、「教養娯楽」が教養娯楽用耐久財などの上昇により 1.7%、「保健医療」が保健医療用品・器具などの上昇により 0.9%それぞれ上昇した。一方、「被服及び履物」はシャツ・セーター類などの下落により 2.1%下落した。

前年同月比では、「光熱・水道」が灯油などの上昇により 6.4%、「交通・通信」がガソリンなどの上昇により 2.9%、「食料」が生鮮野菜などの上昇により 1.7%それぞれ上昇した。

なお「生鮮食品を除く総合指数」は 102.1 となり、前月比 0.2%上昇、前年同月比で 1.3%上昇した。

● 消費者物価指数



資料出所: 県統計分析課

● 費目別指数の動き (2018年8月)

	指数	前月比 (%)	前年同月比 (%)
総合指数	101.9	0.5	1.6
生鮮食品を除く総合指数	102.1	0.2	1.3
食料	103.9	1.2	1.7
住居	99.9	0.0	0.0
光熱・水道	103.1	0.1	6.4
家具・家事用品	99.5	0.6	1.5
被服及び履物	97.2	△ 2.1	△ 0.8
保健医療	103.5	0.9	1.5
交通・通信	100.3	0.3	2.9
教育	102.7	0.0	0.2
教養娯楽	103.7	1.7	△ 0.9
諸雑費	101.7	0.2	0.1

資料出所: 県統計分析課

雇用動向

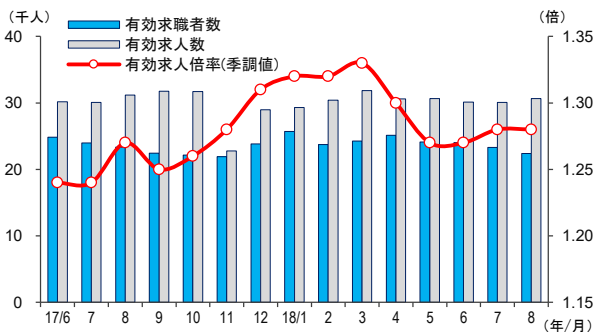
有効求人倍率、前月比横ばいの 1.28 倍

8月の求人・求職動向は、有効求人数が前年同月比 1.6%減の 3万 651人、有効求職者数は同 4.2%減の 2万 2,397人となった。有効求人倍率は前月比横ばいの 1.28倍となった。

新規求人の動きをみると、常用求人数が前年同月比 2.0%増、臨時・季節求人数が同 7.3%減、パート求人数が同 3.1%減となり、全数では同 0.7%減の 1万 1,778人となった。

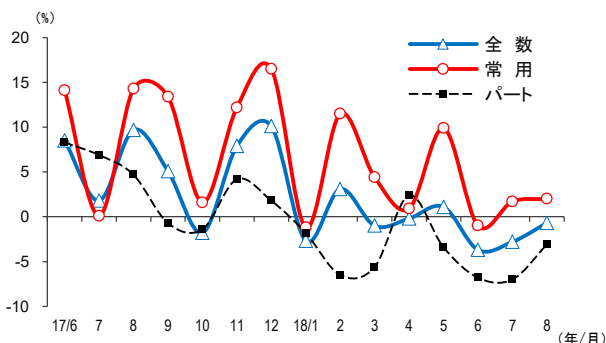
主要産業別の新規求人動向を前年同月比で見ると、食料品、繊維などの製造業、金融・保険業、医療業などで増加したものの、情報通信業、宿泊業、飲食サービス業などで減少した。

● 有効求人倍率



資料出所: 青森労働局

● 新規求人数の増加率



資料出所: 青森労働局

物価・雇用・金融

企業倒産

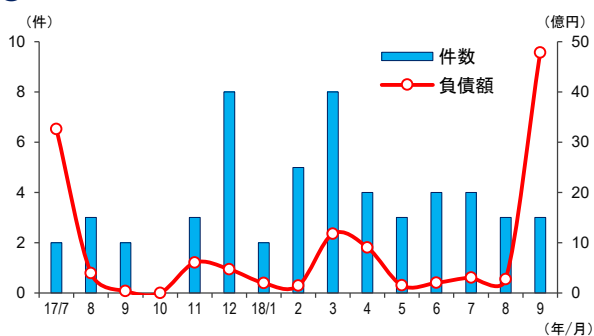
大型倒産 2 件発生、負債総額は今年最高を記録

9月の県内企業倒産は、件数が前年同月比1件増の3件、負債総額は大型倒産が2件発生し、同47億5,300万円増の47億8,800万円と大幅に増加した。前月比では件数が横ばい、負債総額は45億1,900万円増となった。業種別では、一次産業・鉱業が2件、サービス業が1件となった。原因別では、放漫経営、既往のシワ寄せ、販売不振が各1件となった。地区別では、八戸市、上北郡、三戸郡が各1件の発生となった。

当月は一次産業で30億円、鉱業で10億円を超える大型倒産が各1件発生し、負債総額は今年最高を記録した。また、単月で40億円を超えたのは2013年1月以来である。

なお単月での従業員被害者数は83人となり、1月からの累計では265人となった。

● 企業倒産状況



資料出所: 東京商工リサーチ

(注) 負債総額1千万円以上

● 業種別・原因別件数 (2018年9月)

業種	件数	原因	件数
一次産業・鉱業	2	放漫経営	1
建設業		過小資本	
製造業		他社倒産の余波	
卸売業		既往のシワ寄せ	1
小売業		信用低下	
金融・保険業		販売不振	1
不動産業		売掛金回収難	
運輸業		在庫状況悪化	
情報通信業		設備投資過大	
サービス業 他	1	その他	
合計	3	合計	3

資料出所: 東京商工リサーチ (負債総額1千万円以上)

金融動向

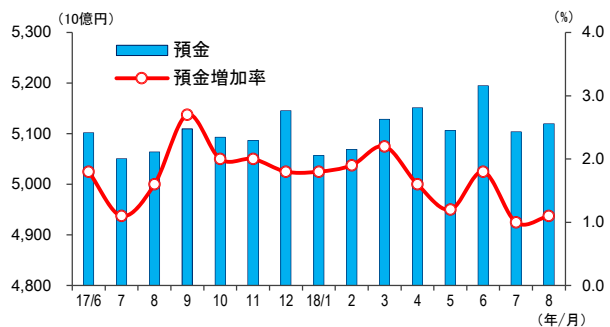
預金、貸出金とも64カ月連続のプラス

8月末の県内金融機関(銀行・信用金庫・信用組合)の預金・貸出金残高は、実質預金が前年同月比1.1%増の5兆1,197億円、貸出金は同1.4%増の3兆412億円とそれぞれ増加した。

預金は、個人預金、法人預金の増加から前年を上回り、64カ月連続のプラスとなった。預金全体のプラス幅は前月比0.1ポイント増加した。

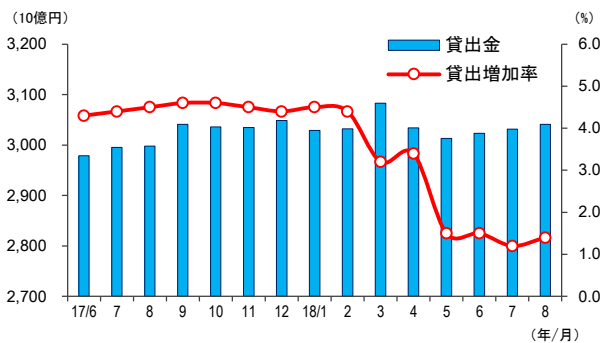
貸出金は、住宅ローン、法人向けの増加から前年を上回り、64カ月連続のプラスとなった。貸出金全体のプラス幅は前月比0.2ポイント増加した。

● 預金の推移



資料出所: 日本銀行青森支店

● 貸出金の推移



資料出所: 日本銀行青森支店

国内景気

概況

—国内景気は、緩やかに回復している—
個人消費は、持ち直している。設備投資は増加している。住宅建設は概ね横ばいとなっている。公共投資は底堅く推移している。輸出・輸入はこのところ持ち直しの動きに足踏みがみられる。貿易・サービス収支の黒字は減少傾向にある。生産は緩やかに増加している。雇用情勢は着実に改善している。国内企業物価は緩やかに上昇している。消費者物価はこのところ上昇テンポが鈍化している。

百貨店・スーパーの動向(既存店ベース)

—前年同月比 0.1%減—
8月の百貨店・スーパー販売額は1兆5,750億円(速報)となり、既存店ベースでは前年同月比 0.1%減となった。業態別にみると、百貨店が同 0.6%増、スーパーは同 0.4%減となった。商品別にみると、衣料品が同 2.1%減、飲食料品が同 0.6%増、その他商品が同 0.8%減となった。

住宅建設

—3カ月ぶりのプラス—
8月の新設住宅着工戸数は、前年同月比 1.6%増の8万1,860戸と3カ月ぶりのプラスとなった。利用関係別では、持家が同 0.2%増と2カ月連続のプラス、貸家が同 1.4%増と15カ月ぶりのプラス、分譲住宅が同 2.9%増と3カ月ぶりのプラスとなった。

企業倒産

—倒産件数 5カ月ぶりに前年同月比増—
8月の企業倒産は、件数が前年同月比 8.6%増の694件、負債総額は同 31.3%増の1,212億6,800万円となった。倒産件数は5カ月ぶりに前年同月を上回った。負債総額は、2カ月連続で前年同月を上回った。また、「人手不足」関連の倒産が2013年1月の調査開始以来、最多の45件となった。

為替動向

—9月末終値 113円44銭—
9月の東京外国為替市場は前月末から反落、110円後半でスタート。上旬から中旬にかけては米国の利上げ継続、日経平均株価の上昇、米中貿易摩擦への警戒感の緩和などを背景に円売りドル買いがみられ、112円前半まで円安が進んだ。下旬は米国長期金利の上昇、日経平均株価の上昇などで円安が進み、月末終値は113円44銭。

鉱工業生産指数

—緩やかに持ち直しているものの一部に弱さ—
8月の鉱工業生産指数は前月比 0.7%上昇の103.0(速報、季節調整値)となった。輸送機械、はん用・生産用・業務用機械、プラスチック製品などが上昇し、電子部品・デバイス、化学(医薬品除く)、金属製品などは低下した。総じてみれば生産は緩やかに持ち直しているものの、一部に弱さがみられる。9月は生産用機械、化学などの上昇により前月比 2.7%上昇を予測している。

新車販売(除く軽自動車)

—再びマイナス、貨物車が減少—
8月の国内新車販売は前年同月比 0.2%減の23万3,358台と再びマイナスに転じた。乗用車が同 2.1%増、貨物車は同 10.7%減となった。乗用車は普通乗用車が同 8.6%増と2カ月連続のプラス、小型乗用車は同 4.8%減と11カ月連続のマイナスとなった。

完全失業率

—前月比 0.1ポイント低下の 2.4%—
8月の完全失業率(季節調整値)は、前月比 0.1ポイント低下の 2.4%となった。完全失業者数は前年同月比 19万人減の170万人となり、99カ月連続で減少した。求職理由別にみると、勤め先や事業の都合が前年同月比 4万人減の23万人、自己都合が同 16万人減の73万人などとなった。

消費者物価指数

—前年同月比 1.3%上昇の 101.6—
8月の全国消費者物価指数は総合指数が前年同月比 1.3%上昇、前月比(季節調整値)0.5%上昇の101.6となった。生鮮食品を除く総合指数は、前年同月比 0.9%上昇、前月比(季節調整値)0.3%上昇の101.2となった。前年同月に比べ、生鮮野菜・魚介、電気代、灯油、ガソリン、宿泊料などが上昇した。

国際収支

—黒字幅縮小、貿易・サービス収支が赤字転化—
8月の経常収支額は1兆8,384億円となり、黒字額は前年同月比 23.4%減と縮小した。第一次所得収支の黒字幅が拡大したものの、貿易収支、サービス収支が赤字に転化し、全体の黒字幅は縮小した。経常収支の内訳は、貿易・サービス収支が2,254億円の赤字、第一次所得収支が2兆2,891億円の黒字、第二次所得収支が2,253億円の赤字となった。

県内

8/31 2018年上半期、外国人宿泊者数過去最高ペース

観光庁の宿泊旅行統計によると、2018年上半期に県内に宿泊(従業員10人以上の施設)した外国人は前年同期比35.8%増の延べ13万840人となり、過去最高を記録した2017年を上回るペースで推移した。宿泊者数は1~6月の全ての月で前年を上回り、東北では宮城県の15万4,100人に次いで2番目だった。

9/3 青森ーソウル線、週5往復へ

県交通政策課によると、現在週3往復運航している、大韓航空の青森ーソウル線が週5往復に増便する。増便は、12月22日から3月30日までの火曜と土曜で、増便の機材は既存便より大型のボーイング737-900型(159席)を使用する。

7月の新規高卒求人、初の2倍超え

青森労働局の発表によると、来春の県内新規高卒者に対する県内企業の求人倍率(7月末現在)は、統計が残る1994年以降で最高となる2.06倍となり、初めて2倍を超えた。

9/7 「青森県IoT推進ラボ」、経産省「地方版IoT推進ラボ」に選定

県産業創造課の発表によると、観光や農林水産業の現場にIoTを導入し新たな事業展開や商品・サービスの開発を目指す「青森県IoT推進ラボ」が、経済産業省の「地方版IoT推進ラボ」に認定された。

9/13 100歳以上の高齢者数、14年連続増

県のまとめによると、本県の9月1日時点の100歳以上の高齢者数は前年度比8人増の593人で、14年連続の増加となった。また、今年度中に100歳に到達する高齢者数は前年度比19人増の302人となっている。

9/18 県内地価、全用途平均は前年比横ばい

県が発表した7月1日現在の県内基準地価によると、住宅地や商業地、工業地などを合わせた全用途の1平方メートル当たりの平均価格は、前年比横ばいの1万9,900円だった。ただし、前年と基準地が変更となった調査地点や林地を除いて算出する変動率は1.2%減となり、27年連続で下落した。

国内

9/11 GDP4~6月、改定値3.0%増

内閣府が発表した4~6月期の実質国内総生産(GDP)改定値は、設備投資や個人消費など内需が成長率を押し上げ、前期比3.0%増と9四半期ぶりの高い伸びとなった。8月発表の速報値からは、1.1ポイントの大幅上方修正となった。

9/13 8月の企業物価指数、伸び率頭打ち

日本銀行が発表した8月の企業物価指数(速報値、2015年平均=100)は101.7で、前年同月比の伸び率は3.0%と横ばい推移となった。4月の2.0%上昇を底に伸び率拡大が続いていたが4カ月ぶりに止まった。

9/16 70歳以上人口、2割超え

「敬老の日」を前に総務省が発表した9月15日現在の推計人口によると、70歳以上の人口は前年比100万人増の2,618万人で、総人口に占める割合は20.7%と初めて2割を超えた。65歳以上の高齢者も44万人増の3,557万人で、全体の28.1%と過去最高となった。

9/18 全用途平均の基準地価、27年ぶりの上昇

国土交通省が発表した7月1日現在の都道府県基準地価によると、全用途の1平方メートル当たりの平均価格は前年比プラス0.1%で、バブル期の1991年以来27年ぶりに上昇した。

9/20 訪日外客数、8月としては過去最高

日本政府観光局によると、8月に日本を訪れた外国人旅行者は推計で前年同月比4.1%増の257万7,800人で、同月としては過去最多だった。国・地域別では、中国が同4.9%増の86万人、韓国が同4.3%減の59万3,900人、台湾が同4.4%増の39万4,500人、香港が同0.7%増の19万8,100人などの順となった。

全国の主要経済指標

年次及び月	日証券発行高 (平均残高) (億円)	国内銀行勘定(月末)		国内銀行貸出約定 平均金利 (年利%)	景気動向 指数(一致) 2010年=100	国内企業 物価指数 2015年=100	消費者 物価指数 2015年=100	鉱工業 生産指数 2010年=100	機械受注 (季調済) (億円)	公共工事 請負額 (億円)
		実質預金 (10億円)	貸出残高 (10億円)							
2013 (H25)	835,998	640,633	449,134	1.258	-	99.2	96.6	97.0	93,232	150,536
2014 (H26)	866,132	660,844	461,147	1.180	-	102.4	99.2	99.0	96,920	165,257
2015 (H27)	908,485	679,106	475,937	1.110	-	100.0	100.0	97.8	100,891	149,257
2016 (H28)	961,251	734,342	491,573	0.998	-	96.5	99.9	97.7	102,600	154,200
2017 (H29)	1,004,837	763,244	505,238	0.946	-	98.7	100.4	102.0	101,431	157,209
2017 (H29) 6	995,829	750,914	495,736	0.969	116.1	98.5	100.2	101.9	7,045	14,660
7	1,003,958	753,838	496,157	0.965	115.6	98.7	100.1	101.6	8,409	13,713
8	1,007,793	754,563	495,975	0.962	117.2	98.7	100.3	102.9	8,679	13,655
9	1,005,588	755,163	500,422	0.955	116.2	99.0	100.5	102.3	8,201	15,155
10	1,009,036	760,429	498,336	0.955	116.3	99.4	100.6	102.8	8,419	14,202
11	1,014,718	764,592	499,827	0.954	117.4	99.8	100.9	103.5	8,886	10,468
12	1,042,023	763,244	505,238	0.946	119.0	100.0	101.2	105.4	8,060	13,140
2018 (H30) 1	1,044,482	763,495	504,223	0.943	115.0	100.3	101.3	100.7	8,723	8,167
2	1,033,046	765,194	503,840	0.940	115.8	100.3	101.3	102.7	8,910	11,322
3	1,037,590	778,344	509,158	0.932	116.1	100.2	101.0	104.1	8,566	20,591
4	1,039,157	785,533	508,285	0.929	117.5	100.5	100.9	104.6	9,431	8,381
5	1,040,264	783,957	506,612	0.927	117.1	101.0	101.0	104.4	9,079	8,924
6	1,037,681	781,870	510,149	0.921	116.9	101.3	100.9	102.5	8,276	12,565
7	1,044,800	773,451	509,569	0.918	116.1	101.7	101.0	102.3	9,186	12,098
8	1,046,482			0.917	P 117.5	P 101.7	101.6	P 103.0	9,815	12,715
前月比%	0.2	-1.1	-0.1	-0.001*イント	1.4ポイント	0.0	0.5	0.7	6.8	5.1
前年同月比%	3.8	2.6	2.7	-0.045*イント	-	3.0	1.3	0.6	12.6	-6.9
資料出所	日本銀行			内閣府	日本銀行	総務省	経済産業省	内閣府	国土交通省	

※消費者物価指数の前月比は季節調整値による

※鉱工業生産指数の前年同月比及び年次は原指数による

※機械受注は、船舶・電力を除く民需、前年同月比は原系列による

年次及び月	新設住宅 着工戸数 (戸)	新車登録 届出台数 (乗用車) (千台)	百貨店・ スーパー 販売額 (億円)	企業倒産		完全 失業率 (季調済) (%)	国際収支 (経常) (億円)	東京 外為相場 (月中平均) (円/US\$)	日経 平均株価 (東証1部 225銘柄) (円)	日経 商品指数 (月末42種) (1970年=100)
				件数 (件)	負債総額 (億円)					
2013 (H25)	980,025	4,562	197,774	10,855	27,823	4.0	44,566	97.71	16,291.31	188.334
2014 (H26)	892,261	4,699	201,973	9,731	18,741	3.6	39,215	105.79	17,450.77	183.036
2015 (H27)	909,299	4,216	200,491	8,812	21,124	3.4	165,194	121.09	19,033.71	160.852
2016 (H28)	967,237	4,146	195,979	8,446	20,061	3.1	210,615	108.77	19,114.37	168.833
2017 (H29)	964,641	4,386	196,025	8,405	31,676	2.8	219,514	112.13	22,764.94	184.488
2017 (H29) 6	87,456	396	15,694	706	15,883	2.8	9,252	110.91	20,033.43	172.514
7	83,234	357	17,179	714	1,099	2.8	23,471	112.44	19,925.18	174.141
8	80,562	291	15,655	639	924	2.8	24,007	109.91	19,646.24	176.718
9	83,128	418	14,968	679	1,158	2.8	22,583	110.68	20,356.28	179.875
10	83,057	311	15,888	733	959	2.8	21,885	112.96	22,011.61	180.695
11	84,703	333	16,713	677	1,457	2.7	13,407	112.92	22,724.96	181.862
12	76,751	330	20,921	696	3,976	2.7	7,965	112.97	22,764.94	184.488
2018 (H30) 1	66,358	340	16,826	635	1,046	2.4	5,924	110.77	23,098.29	185.463
2	69,071	402	14,565	617	900	2.5	21,082	107.82	22,068.24	186.434
3	69,616	563	16,351	789	1,327	2.5	31,816	106.00	21,454.30	184.314
4	84,226	305	15,564	650	955	2.5	18,913	107.43	22,467.87	186.501
5	79,539	308	15,664	767	1,044	2.2	18,873	109.69	22,201.82	186.685
6	81,275	375	16,030	690	2,195	2.4	11,989	110.03	22,304.51	185.395
7	82,615	369	17,002	702	1,127	2.5	P 20,097	111.37	22,553.72	184.270
8	81,860	302	P 15,750	694	1,213	2.4	P 18,384	111.06	22,865.15	183.405
前月比%	-0.9	-18.0	1.1	-1.1	7.6	-0.1*イント	-	-0.3	1.4	-0.5
前年同月比%	1.6	4.0	-0.1	8.6	31.3	-0.4*イント	-23.4	1.0	16.4	3.8
資料出所	国土交通省	自販協連合会	経済産業省	東京商工リサーチ		総務省	財務省	日本銀行	日本経済新聞社	

※百貨店・スーパー販売額の前月比は季節調整済増減率、前年同月比は既存店ベース増減率

※企業倒産は負債額1千万円以上

※日経平均株価は年末、月末の終値ベース

青森県の主要経済指標・各種統計 1

年次及び月	人口 (推計)		銀行券 受払高 (支払-受入) (億円)	県内金融機関		鉱工業 生産指数 (季調済) 2010年=100	公共工事請負額		企業倒産 (負債額1,000万円以上)	
	(人)	社会動態(人) (転入-転出)		実質預金 (億円)	貸出残高 (億円)		(百万円)	うち県分 (百万円)	件数 (件)	負債総額 (百万円)
2013 (H25)	1,336,206	-5,508	1,762	48,252	27,298	106.4	197,238	60,716	53	11,199
2014 (H26)	1,321,895	-6,448	1,957	49,114	27,890	106.9	169,394	58,023	66	9,485
2015 (H27)	1,308,265	-6,278	2,749	49,540	28,849	107.8	151,727	58,460	52	6,894
2016 (H28)	1,293,681	-5,906	2,929	50,154	29,878	110.3	177,083	65,673	49	12,227
2017 (H29)	1,278,581	-5,722	3,072	51,283	30,828	110.3	177,167	71,311	44	8,926
2017 (H29) 6	1,281,461	-136	349	51,021	29,790	112.4	18,847	7,687	2	55
7	1,280,651	-150	221	50,510	29,952	109.4	19,439	5,894	2	3,260
8	1,279,829	-90	236	50,638	29,979	112.8	16,318	4,680	3	392
9	1,278,997	149	163	51,096	30,410	112.6	20,651	12,264	2	35
10	1,278,581	158	448	50,934	30,361	111.4	16,173	4,830	0	0
11	1,277,949	-70	198	50,869	30,344	110.2	7,877	3,571	3	602
12	1,277,086	-135	713	51,459	30,486	107.8	5,301	1,783	8	472
2018 (H30) 1	1,276,120	-118	-120	50,573	30,290	105.9	5,471	399	2	195
2	1,274,940	-427	199	50,693	30,319	109.7	4,231	2,445	5	145
3	1,273,573	-5,677	236	51,283	30,828	108.5	7,041	4,305	8	1,176
4	1,266,893	636	365	51,515	30,338	116.1	22,681	13,280	4	905
5	1,266,710	-44	122	51,063	30,130	111.2	19,264	3,233	3	148
6	1,265,855	-162	327	51,947	30,232	111.5	16,142	6,696	4	201
7	1,264,956	-18	258	51,037	30,316	P 108.3	22,174	5,956	4	305
8	1,264,206	236	242	51,197	30,412		16,791	5,066	3	269
9	1,263,723		198						3	4,788
前月比 %	-0.0	-	-	0.3	0.3	-2.9	-24.3	-14.9	0.0	1,679.9
前年同月比%	-1.2	-	-	1.1	1.4	0.2	2.9	8.2	50.0	13,580.0
資料出所	県統計分析課		日本銀行青森支店			県統計分析課	東日本建設業保証	東京商工リサーチ		

※人口の年は10月1日、月は各1日現在の数値、社会動態の年次は前年10月から当年9月まで、月は月中の計数

※日銀券の年次計数は年度累計

※実質預金は手形・小切手を除く、預貸金の年次計数は年度末残高

※鉱工業生産指数の年次および前年同月比は原指数による

※公共工事請負額の年次の欄は年度計数

年次及び月	新車登録 台数(台)	乗用車 登録届出 台数(台)	新設住宅着工戸数			新設住宅 床面積 (千平米)	消費者 物価指数 2015年=100 (青森市)	勤労者世帯 家計消費 支出額(円) (青森市)	毎月勤労統計調査	
			総戸数 (戸)	うち持家 (戸)	うち貸家 (戸)				現金給与 総額(円)	総実労働 時間(時間)
2013 (H25)	31,442	49,982	6,461	4,193	1,958	632	96.5	267,928	257,302	154.4
2014 (H26)	31,736	52,046	5,469	3,387	1,721	575	99.8	259,815	254,237	155.1
2015 (H27)	30,680	44,577	5,686	3,336	1,820	586	100.0	255,240	251,066	154.6
2016 (H28)	31,217	43,396	6,494	3,597	2,256	651	99.5	265,004	252,236	152.5
2017 (H29)	33,776	46,625	6,509	3,703	2,234	652	100.5	269,221	262,558	155.5
2017 (H29) 6	3,031	4,251	594	387	178	65	100.5	269,218	359,373	159.9
7	3,468	4,406	729	403	283	72	100.3	241,612	275,063	159.4
8	2,184	2,918	492	321	134	53	100.3	244,457	245,172	152.0
9	3,079	4,356	694	389	269	68	100.3	231,760	230,367	157.6
10	2,543	3,573	668	326	293	62	100.5	245,979	226,977	158.7
11	2,607	3,524	570	309	145	55	101.0	262,530	235,870	158.6
12	2,130	2,805	543	280	196	52	101.3	322,705	443,773	159.0
2018 (H30) 1	2,062	3,260	280	153	100	27	101.7	251,867	227,568	144.9
2	2,602	3,787	257	144	82	25	102.0	234,628	219,193	150.8
3	4,329	6,098	432	237	106	44	101.7	260,689	226,566	152.9
4	2,782	3,855	617	450	107	71	101.4	311,470	219,702	155.3
5	2,253	3,228	576	362	149	59	101.5	242,376	224,782	151.5
6	2,906	3,941	662	408	180	69	101.4	297,775	333,277	159.1
7	3,186	4,249	699	356	233	68	101.4	296,007	273,443	157.6
8	2,106	2,931	530	347	164	55	101.9	285,168		
前月比 %	-33.9	-31.0	-24.2	-2.5	-29.6	-19.9	0.5	-3.7	-18.0	-1.0
前年同月比%	-3.6	0.4	7.7	8.1	22.4	3.0	1.6	16.7	-0.6	-1.2
資料出所	自販協連合会青森県支部		県建築住宅課			県統計分析課	総務省	県統計分析課		

※毎月勤労統計調査は事業所規模5人以上を対象

青森県の主要経済指標・各種統計 2

年次及び月	百貨店・スーパー 販売額 (百万円)	コンビニエンスストア 販売額 (百万円)	家電大型 専門店 販売額 (百万円)	ドラッグ ストア 販売額 (百万円)	ホーム センター 販売額 (百万円)	りんご			漁業 (八戸港水揚高)	
						出荷量 (トン)	市場価格 (円/kg)	産地価格 (円/kg)	数量 (トン)	金額 (百万円)
2013 (H25)	179,920	-	-	-	-	255,696	317	191	97,591	19,672
2014 (H26)	177,668	-	28,532	40,073	54,090	296,117	319	180	120,530	22,969
2015 (H27)	172,465	-	26,335	43,523	54,193	298,255	329	209	113,359	19,699
2016 (H28)	168,443	94,851	26,540	47,970	51,990	294,359	306	222	99,312	23,436
2017 (H29)	169,344	99,007	26,738	51,086	51,254	262,705	335	214	99,972	19,990
2017 (H29) 6	13,345	8,259	1,917	4,316	4,308	17,792	325	-	1,598	554
7	14,387	9,146	2,879	4,589	4,756	12,665	373	-	7,857	2,423
8	15,245	9,139	2,162	4,514	4,567	3,334	391	-	6,266	2,490
9	12,837	8,336	1,928	4,191	3,789	21,473	259	178	14,135	2,999
10	13,879	8,520	2,014	4,332	4,152	24,986	274	217	26,039	4,051
11	13,563	7,856	2,066	4,159	4,463	22,730	295	217	29,427	3,373
12	18,109	8,585	2,815	4,673	4,966	26,132	323	203	9,351	1,611
2018 (H30) 1	14,106	7,868	2,651	4,484	3,401	32,739	303	209	728	346
2	12,450	7,079	1,781	4,052	2,845	31,089	310	236	2,095	1,136
3	14,309	8,098	2,629	4,187	3,774	31,541	326	242	807	290
4	13,238	8,122	1,872	4,561	4,934	28,206	344	305	413	174
5	13,467	8,370	1,842	4,468	4,802	20,398	404	-	860	276
6	13,461	8,411	1,972	4,601	4,168	12,095	446	-	1,072	538
7	14,164	9,256	2,676	4,804	4,472	8,411	515	-	17,619	2,142
8	P 15,079	P 9,448	P 2,170	P 4,883	P 4,559	1,991	546	-	6,250	1,311
前月比 %	-	2.1	-18.9	1.6	1.9	-76.3	6.0	-	-64.5	-38.8
前年同月比 %	-1.1	3.4	0.4	8.2	-0.2	-40.3	39.6	-	-0.3	-47.4
資料出所	経済産業省					県りんご果樹課			八戸市水産事務所	

※百貨店・スーパー販売額の前年同月比は既存店ベース増減率

※りんご年次欄はりんご年度の計数

年次及び月	有効求人 倍率(倍)	新規求人 倍率(倍)	雇用保険		貿易 (青森港)		貿易 (八戸港)		青森県景気 ウォッチャー 調査 (現状判断DI)	あおぎん BSI	
			受給人員 (人)	受給金額 (百万円)	輸出 (百万円)	輸入 (百万円)	輸出 (百万円)	輸入 (百万円)			
2013 (H25)	0.72	1.06	-	12,291	7,651	35,866	122,070	141,664	-	-	
2014 (H26)	0.81	1.16	-	11,408	7,733	34,824	132,609	177,830	-	-	
2015 (H27)	0.95	1.34	-	10,654	5,913	25,041	129,394	192,285	-	-	
2016 (H28)	1.13	1.57	-	9,586	4,577	14,834	125,646	147,564	-	-	
2017 (H29)	1.27	1.75	-	9,049	5,701	22,860	123,846	160,929	-	-	
2017 (H29) 6	1.24	1.74	6,260	732	1,009	1,986	10,133	9,363	-	-	
7	1.24	1.67	6,218	670	336	0	10,752	17,429	50.8	-1.6	
8	1.27	1.73	6,992	866	475	1,300	13,371	12,921	46.5		-4.7
9	1.25	1.75	5,693	613	368	581	5,376	12,791			
10	1.26	1.68	5,441	595	239	1,627	11,173	14,669	48.2	-6.2	
11	1.28	1.83	5,368	630	467	3,688	10,801	15,576			47.8
12	1.31	1.95	5,488	613	718	3,034	7,499	14,172	-	-	
2018 (H30) 1	1.32	1.74	8,752	1,346	410	3,046	9,399	12,930			-
2	1.32	1.81	6,381	808	512	2,858	10,487	12,532	-	-	
3	1.33	1.81	5,690	711	929	3,120	12,511	10,510			-
4	1.30	1.74	5,569	669	417	2,310	7,372	16,235	-	-	
5	1.27	1.71	6,406	824	404	1,725	7,843	56,840			-
6	1.27	1.79	5,928	678	759	3,767	12,709	13,247	-	-	
7	1.28	1.73	6,302	720	533	2,023	9,001	18,454			-
8	1.28	1.88	6,479	791	555	1,307	6,144	12,812	-	-	
前月比 %	0.00ポイント	0.15ポイント	2.8	9.9	4.1	-35.4	-31.7	-30.6			-0.4ポイント
前年同月比 %	0.01ポイント	0.15ポイント	-7.3	-8.7	16.8	0.5	-54.0	-0.8	-	-	
資料出所	青森労働局				函館税関、青森支署・八戸支署				県統計分析課	青森銀行	

※求人倍率の年次の欄は原数値の年度計数

※雇用保険の年次の値は年度計数

青森県の主要経済指標・各種統計 3

☆県内主要都市・地区各種指標

年次及び月	観光施設 入込客数 (人)	宿泊者数 (人)	青森空港乗 降客数 (定期便) (人)	パスポート 発行件数 (件)	三市の宿泊者数 (人)			地区 BSI			
					青森市 (12施設)	弘前市 (17施設)	八戸市 (18施設)	青森	津軽	県南	
2013 (H25)	10,408,710	1,504,534	848,951	14,969	378,911	483,842	505,059	-	-	-	
2014 (H26)	9,881,300	1,498,169	903,389	13,559	374,463	487,827	505,045	-	-	-	
2015 (H27)	9,987,354	1,497,981	981,175	13,298	373,938	518,399	462,499	-	-	-	
2016 (H28)	9,885,612	1,512,154	1,061,995	14,904	378,634	535,657	459,793	-	-	-	
2017 (H29)	9,980,972	2,359,381	1,137,982	15,396	377,619	553,031	486,259	-	-	-	
2017 (H29) 6	864,790	207,141	106,806	1,262	31,857	48,616	42,623	0.0	-8.5	2.4	
	7	935,501	217,954	102,081	1,353	32,639	48,018				44,068
	8	1,542,669	273,961	119,154	1,705	44,710	63,656				51,372
9	940,438	235,366	104,595	1,213	35,661	52,723	45,181	-4.7	-15.2	3.7	
	10	934,502	250,268	108,336	1,217	40,730	55,016				45,441
	11	660,560	184,297	99,258	1,171	27,567	41,749				39,440
2018 (H30) 12	575,450	160,507	81,960	1,220	24,883	37,141	41,165	-7.1	-19.7	-8.6	
	2018 (H30) 1	490,920	152,548	79,516	1,553	27,784	34,272				32,662
	2	449,556	155,914	77,524	1,221	25,949	34,030				33,914
3	527,107	159,757	89,866	1,537	25,747	36,180	35,420	-4.7	-22.6	5.0	
	4	928,452	181,362	94,237	1,244	29,616	48,459				37,000
	5	1,027,675	203,117	99,214	1,317	31,854	44,991				40,895
6	908,647	209,003	99,593	1,179	32,881	45,722	42,694	-	-	-	
	7	925,222	219,043	101,852	1,488	33,330	45,951				42,928
	8	1,537,669	274,365	125,183	1,842	45,360	62,396				51,349
前月(期)比%	66.2	25.3	22.9	23.8	36.1	35.8	19.6	2.4% [※] イト	-2.9% [※] イト	13.6% [※] イト	
前年同月(期)比%	-0.3	0.1	5.1	8.0	1.5	-2.0	-0.0	-	-	-	
資料出所	県観光企画課		空港管理事務所	県統計分析課	県観光企画課			青森銀行			

※観光施設入込客数は県内34施設合計

※宿泊者数は県内79施設合計 (2016年以前は青森市、弘前市、八戸市、むつ市53施設)

年次及び月	推計人口 (人)			新車(登録車)販売台数(台) (大型特殊車除く)			新設住宅着工戸数 (戸)			
	青森市	弘前市	八戸市	青森市	弘前市	八戸市	青森市	弘前市	八戸市	
2013 (H25)	295,145	181,057	235,585	7,740	3,612	6,467	1,665	822	1,457	
2014 (H26)	292,769	179,582	233,951	7,669	3,704	6,564	1,445	761	1,197	
2015 (H27)	290,251	178,098	232,634	7,424	3,598	6,101	1,378	871	1,395	
2016 (H28)	287,160	177,383	231,098	7,829	3,578	6,411	1,761	1,084	1,463	
2017 (H29)	284,257	175,777	229,287	8,324	4,119	7,049	1,718	1,075	1,519	
2017 (H29) 6	282,704	174,630	228,021	737	409	618	153	103	147	
	7	282,519	174,507	227,987	936	366	849	198	126	150
	8	282,324	174,366	227,965	494	267	473	122	89	108
9	282,207	174,310	227,796	723	399	635	229	83	146	
	10	282,032	174,287	227,778	627	263	520	178	135	97
	11	282,023	174,228	227,704	656	300	532	111	116	164
2018 (H30) 12	281,822	174,171	227,639	548	276	410	132	100	137	
	2018 (H30) 1	281,694	174,106	227,459	468	220	449	61	56	79
	2	281,405	174,001	227,321	566	324	497	33	36	78
3	281,130	173,821	227,090	1,168	575	760	157	57	83	
	4	279,278	172,500	225,836	685	294	636	145	98	108
	5	280,088	173,016	225,821	534	258	474	146	90	84
6	279,902	172,910	225,816	731	332	573	159	96	181	
	7	279,646	172,807	225,724	894	346	650	134	139	178
	8	279,461	172,694	225,647	551	239	446	104	121	96
9	279,387	172,550	225,597							
前月比%	-0.0	-0.1	-0.0	-38.4	-30.9	-31.4	-22.4	-12.9	-46.1	
前年同月比%	-1.0	-1.0	-1.0	11.5	-10.5	-5.7	-14.8	36.0	-11.1	
資料出所	県統計分析課			自販協連合会青森県支部			県建築住宅課			